

The 2015 International Chemical Congress of Pacific Basin Societies (PACIFICHEM 2015)に参加して

関連基礎科学系 修士課程2年 水野広介 (内田研究室)

「修士・博士学生のための国際研究集会渡航助成」よりご支援をいただき、2015年12月にアメリカはハワイ州ホノルル市にて開催されたThe 2015 International Chemical Congress of Pacific Basin Societies(PACIFICHEM 2015)に参加させていただきました。PACIFICHEMは5年に一度、日本、アメリカ、カナダ、ニュージーランド、オーストラリア、韓国、中国の7化学会の主催で行われる非常に規模の大きい国際会議です。世界的に有名な科学者の発表を聞く機会も多数あり、大変勉強になりました。私はMetal-oxo Clusters: Molecular Design from Monomers to Infinityというセッションでポスター発表を行いました。

発表は12月18日の午前中にハワイコンベンションセンターの展示ホールで行いました。”Synthesis of heterogeneous catalyst composed of aluminum hydroxide cluster polycation and $[\text{SiV}_3\text{W}_9\text{O}_{40}]^{7-}$ “というタイトルで、ポリ酸と呼ばれる金属氧化物クラスターと多核水酸化アルミニウムイオンから合成されるイオン結晶の構造制御と機能の比較について発表しました。合成時にNaClなどの塩を加えることで、組成式が共通でありながら異なる構造を持つ結晶を作り分けることができた、といった内容で、今後作り分けの手法をさらに発展させていきたいと考えております。様々な分野の方が発表を聞いてくださり、普段参加している国内の分野ごとの学会では出ないようなご指摘もいただきました。

今回初めて国外での学会に参加しましたが、南国特有ののんびりとした空気に包まれ楽しく過ごし、発表もリラックスして行うことができました。

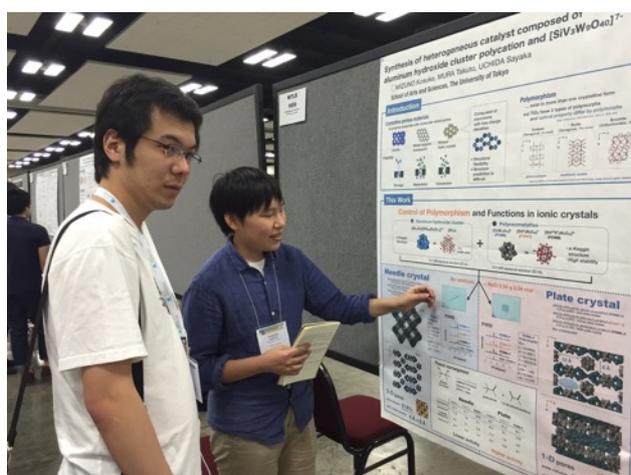


写真1 ポスター発表



写真2 ワイキキビーチ